

家族の笑顔が生まれるまち はむら

～暮らしと遊びがちょうどいい はむらスタイル～



羽村市長期人口ビジョン及び まち・ひと・しごと創生計画(案)

平成27年 9月



東京都羽村市

Hamura City

はじめに

我が国では、急速な少子高齢化の進展により、平成 20 年をピークに人口減少局面に入り、地域経済の縮小や労働力不足などが懸念されております。

国においては、こうした現状を克服するため、「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、国民一人ひとりが夢や希望を持ち、潤いのある豊かな生活を安心して営むことができる地域社会を形成するとともに、魅力ある多様な就業機会を創出することで、地方創生を図ることを目指しております。

地方公共団体においては、「まち・ひと・しごと創生法」の趣旨に沿い、客観的な分析に基づいて、地域の課題を把握し、将来展望を提示する「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定が求められています。

羽村市においても、平成 22 年の人口をピークに、減少傾向に転じており、今後、労働力の確保をはじめ、社会保障制度の円滑な運用、行政サービスを提供するための財源の確保など、様々な影響が懸念されております。

人口減少社会とこれにより生ずるこれらの諸課題は、これまで市が経験したことの大きい課題となることが予想され、市として、危機感を持って対応していくことが重要であると考えております。

羽村市は、明治 22 年に市町村制が施行されて以来、同一の行政区域の中で、単一の自治体として歩み続け、発展を遂げてきた歴史があり、これからの未来も、これまで歩んできた道のりの先に切り開いていかなければなりません。

羽村市が人口減少を克服し、まちに賑わいと活力を創出していくため、市民の皆様とともに、「選択と集中」の考えのもと、先駆的な取組みを積極的に展開し、羽村市の地方創生を推進してまいります。

そのためには、羽村市の特色を生かし、羽村らしい独自の地方創生施策として、市民の皆様・事業者の皆様とともに取り組んでいくことが重要となりますので、市民の皆様並びに関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成 27 年 9 月

羽村市長 並 木 心

目 次

はじめに

第1章 羽村市長期人口ビジョン	1
第1節 羽村市の人口動向分析	3
1 人口の推移と将来推計	3
2 年齢3区分別人口の推移	4
3 転入転出者数の推移	5
4 出生・死亡数の推移	6
5 合計特殊出生率の推移	7
6 総人口に与えてきた自然増減と社会増減の影響	8
7 年齢階級別人口移動の推移	9
8 転入転出超過の推移	11
(1) 総数	
(2) 男性・女性	
9 生産年齢人口（15歳～64歳）人口の増減	13
10 男女別の人口構成（平成27年8月1日現在）	14
11 都内における転入者・転出者の住所地	15
(1) 平成24年度	
(2) 平成25年度	
12 婚姻数と離婚数の推移	16
13 羽村市民の婚姻状況（平成22年）	16
(1) 総数	
(2) 男性・女性	
(3) 東京都との比較	
14 従業者数と事業所数	19
15 産業別就業人口	20
(1) 産業別就業人口	
(2) 産業分類別の事業所数	
(3) 従業者規模別の事業所数	
(4) 開業・廃業の動向	
(5) 産業分類別の従業者数	
(6) 雇用の状況	
第2節 羽村市の人口の将来推計と分析	26
1 国立社会保障・人口問題研究所、日本創生会議、羽村市独自による人口推計の比較	26
2 人口の減少段階	28
3 人口推計シミュレーション	29
4 人口の増減率推計	31

5	老年人口比率の長期推計	32
第3節	人口の変化が地域の将来に与える影響の分析	33
1	財政の状況	33
	（1）歳入について	
	（2）歳出について	
2	公共施設への維持管理・更新等への影響	35
	（1）公共建築物	
	（2）土地	
	（3）インフラ施設	
3	公共施設等の更新費用等の見通し	40
	（1）更新費用算定の前提	
第4節	人口の将来展望	41
1	調査結果から見る現状とニーズ	41
	（1）羽村市のイメージに関するアンケート調査結果（インターネットによるモニター調査）	
	（2）転入者アンケート結果（郵送によるアンケート調査）	
	（3）グループミーティング（転入5年以内の市民を対象）	
	（4）羽村市若者意識調査結果（抜粋）	
2	目指すべき将来の方向	55
	（1）現状	
	（2）課題	
	（3）施策の方向性	
3	人口の将来展望	57
4	長期的な見通し	58
第2章	羽村市まち・ひと・しごと創生計画	59
第1節	創生計画の趣旨	61
1	趣旨	61
2	創生計画の位置づけ	61
3	計画期間	61
4	計画人口	61
5	計画のフォローアップ	61
第2節	羽村市の現状	62
1	羽村市の地勢	62
2	羽村市の沿革	62
3	羽村市での居住期間	63
4	居住形態	63
5	羽村市への愛着度	64
	（1）全体・男女別	

(2) 性・年代別	
6 昼夜間人口	65
7 羽村市への通勤・通学者数	65
第3節 人口減少という課題の克服	66
1 人口減少という課題	66
2 羽村市の特徴を活かす	66
(1) 市民の持ち家率・愛着度の高さ	
(2) 羽村市に縁のある方に情報発信	
(3) 既存住民が感じる羽村市の魅力	
(4) 羽村市の魅力を可視化した「はむらスタイル」	
第4節 ターゲットとニーズ	68
1 ターゲットの設定とニーズの明確化	68
(1) ターゲットの設定	
(2) ニーズの洗い出し	
(3) ニーズの設定	
(4) 羽村市の地方創生推進イメージ	
第5節 地方創生の方針	72
1 達成すべき目標	72
(1) 短期的目標：創生計画期間内（平成27年度～31年度）	
(2) 中・長期的目標	
2 方針	72
(1) 選択と集中	
(2) 既存事業のスクラップ&ビルド	
(3) 広報力の強化	
第6節 施策の方向性	73
1 国の「総合戦略」における4つの基本目標、政策5原則	73
2 羽村市の施策の方向性	73
第7節 プロジェクト	75
1 4つのプロジェクト	75
笑顔のはむらプロジェクト1 はむらで遊ぼう・暮らそうプロジェクト	77
笑顔のはむらプロジェクト2 はむらで子育てしようプロジェクト	82
笑顔のはむらプロジェクト3 はむらで働こうプロジェクト	88
笑顔のはむらプロジェクト4 はむらの魅力発信・知名度向上プロジェクト	93
資料編	97